



# デザインで社会と話す。

自らの言語で社会にアプローチできるクリエイターになるための古谷萌によるトーク&ワークショップ



私にとってデザインは、社会と対話するための手段であり、人の志を形にして、活動の原動力をつくるための道具です。これからのクリエイターには、上手い視覚表現や言語技術だけではなく、社会に対する自らのスタンスや独自のアプローチが、より求められるのではないかと。その実践例を話したり、みなさん自身の声を発表してもらう3時間です。

## GUEST 古谷 萌 Art Director / Illustrator

1984年生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。株式会社電通を経て、2017年「Study and Design」設立。グラフィックデザインを基軸に、CI・VI、商品開発、プロジェクトデザインなど、企業や取組みの原動力になる部分の開発を得意とする。クライアントワークと並行して、自身のプロジェクト「vermilion」を中心に、社会への新しいアプローチを試みる。



## TALK

定員  
40名

### 「デザインで社会と話す」

自らの観点でコアアイデアを構築した仕事や、生み出したデザインが原動力となり長く続くクライアントワークと、自己発信を続けるグラフィックワークの両面を、対談形式で紹介いたします。

## WORKSHOP

定員  
15名

### 「自分の声を発信しよう」

世の中への主張や、問題提起したいことなどを20分で考えてもらいます。Tシャツ、ステッカーなどの身近なメディアに落とし込む想定で、ラフスケッチをつくり発表。全員でディスカッションします。  
※ノートPCなど制作に使いたいツールの持ち込み可能

# 2025/2/1 SAT

15:00-16:10 TALK

16:20-18:00 WORKSHOP

場 所：ITビジネスプラザ武蔵4階サロンスペース CRIT  
(金沢市武蔵町14-31)

参 加 費：無料

定 員：トーク先着40名 ワークショップ先着15名

問合せ先：ITビジネスプラザ武蔵ディレクター /  
株式会社 andyo 久松陽一 yo@andyo.jp

申込方法：右記の二次元コードより  
フォームにて申し込みください

申込締切：2025/1/30 THU

申込URL：<https://forms.gle/yWryD2ZbVxYgcpXM6>



Study&  
Design



POST  
CARD

andyo

どんな人に役立つ?

クリエイターとして悩みを抱えている人  
今の仕事に疑問を感じている人  
仕事以外に自己表現をしてみたい人